

第35回静岡県臨床検査精度管理調査

血液検査部門 《凝固》

JCHO 桜ヶ丘病院

岡根谷 知美

調査内容

試料

- ▶ 試料21 ヒト由来正常域凍結血漿[期限切れ新鮮凍結血漿製剤]
- ▶ 試料22 ヒト由来異常域凍結プール血漿[ワルファリンカリウム服用患者の残余検体をプール]

調査項目

- ▶ PT (秒・%・INR)・APTT (秒)・Fib

調査方法

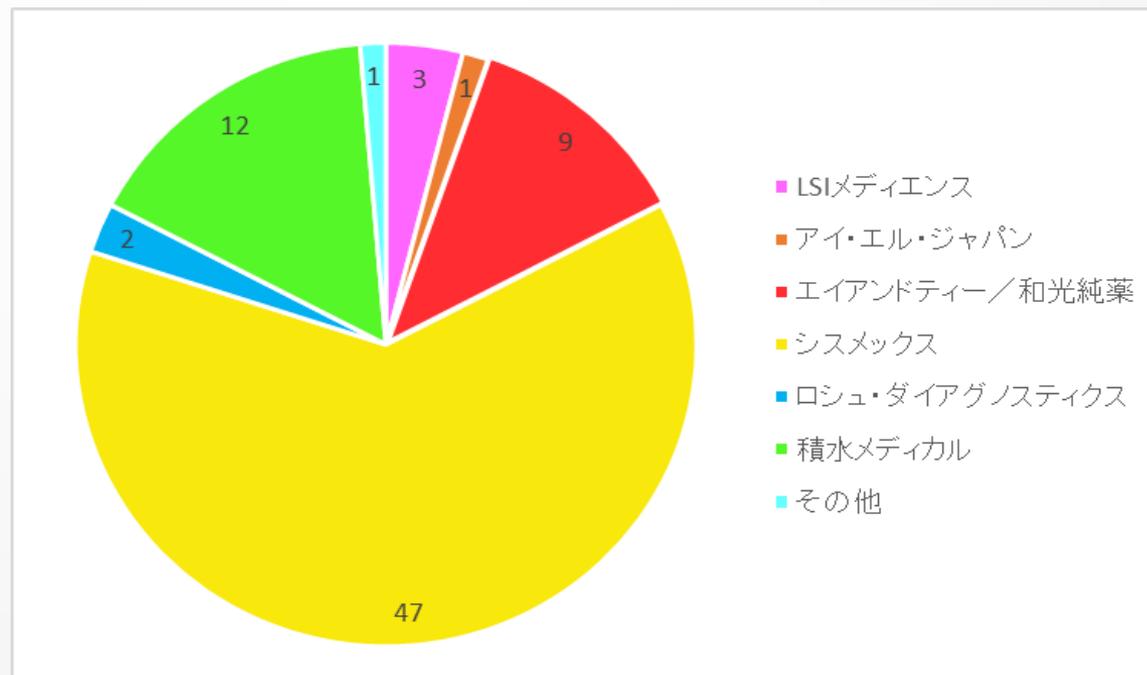
- ▶ 参加施設全体及び試薬ごとに集計し、評価は実施せず
- ▶ 全体集計は、参加施設全体より平均値 $\pm 2SD$ を超えたデータを1回除外し補正後とした。

調査結果

参加施設数

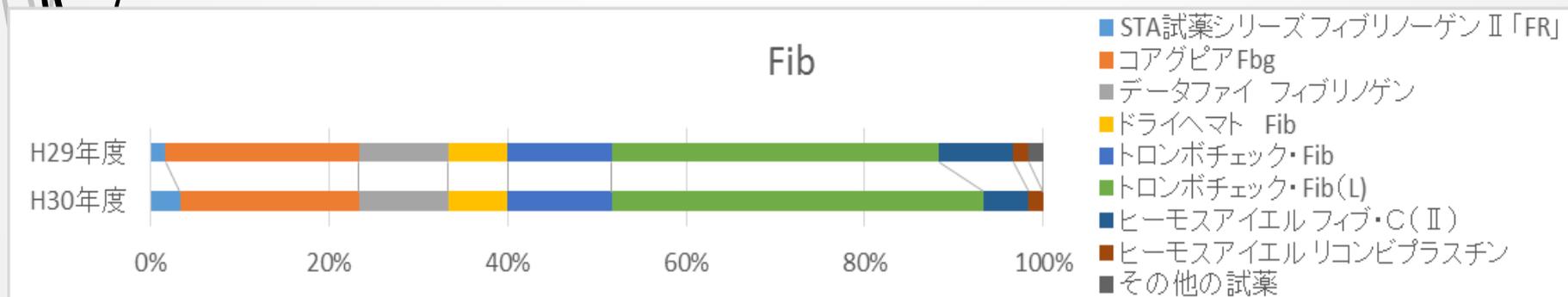
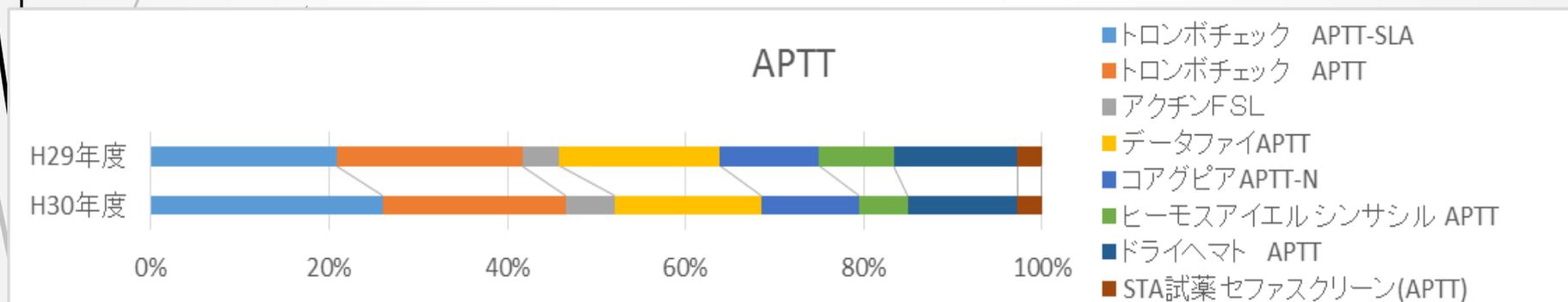
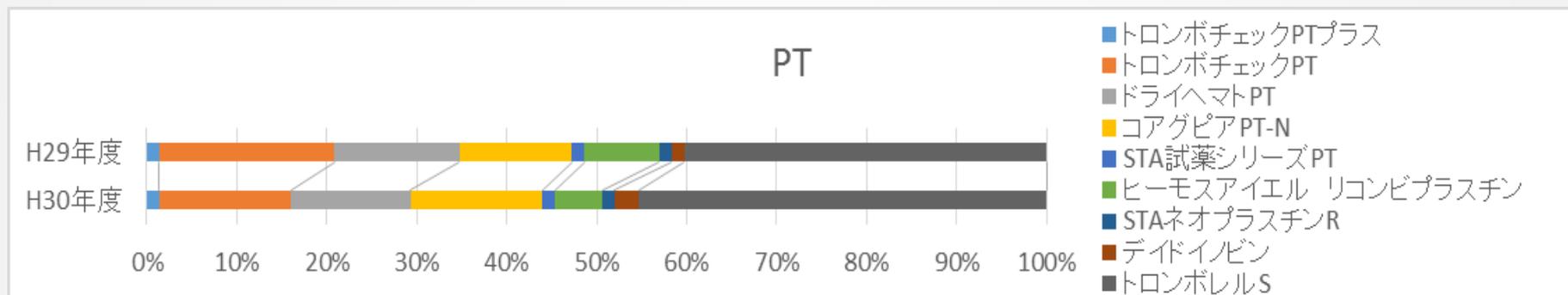
項目	H30年度	H29年度	H28年度
PT	75	74	72
APTT	73	72	70
Fib	60	60	60

測定機器



調査結果

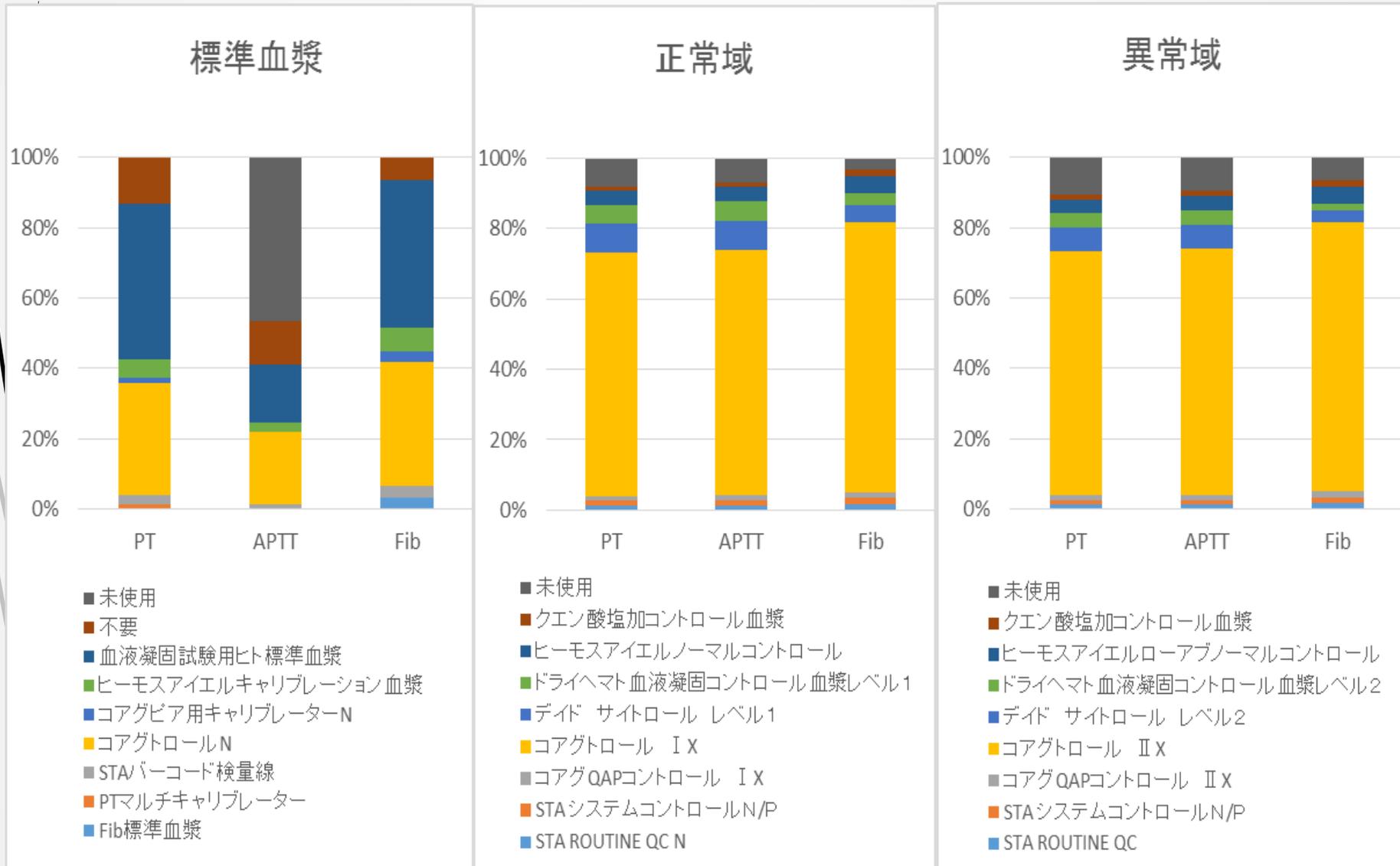
測定試薬 使用状況比較



調査結果

➤ H30年度 標準血漿 使用状況比較

➤ H30年度 正常域・異常域管理血漿 使用状況比較



集計結果

参加施設全体《補正後年度比較》

		PT					APTT		Fib	
		試料21		試料22		ISI値	試料21	試料22	試料21	試料22
		秒	INR	秒	INR		秒	秒		
H30年度	n	72	73	74	72	72	72	72	59	59
	MEAN	12.02	1.05	24.92	2.40	1.18	29.07	44.96	233.34	328.03
	SD	0.56	0.06	4.08	0.12	0.25	1.87	3.76	18.10	29.99
	CV	4.62	5.27	16.36	4.81	20.96	6.44	8.35	7.75	9.14
H29年度	n	70	70	74	69	71	59	61	55	57
	MEAN	11.92	1.03	23.03	2.17	1.17	37.63	44.88	192.27	339.05
	SD	0.62	0.06	3.26	0.16	0.29	2.07	3.81	9.66	25.57
	CV	5.18	5.81	14.14	7.22	24.77	5.51	8.49	5.03	7.54

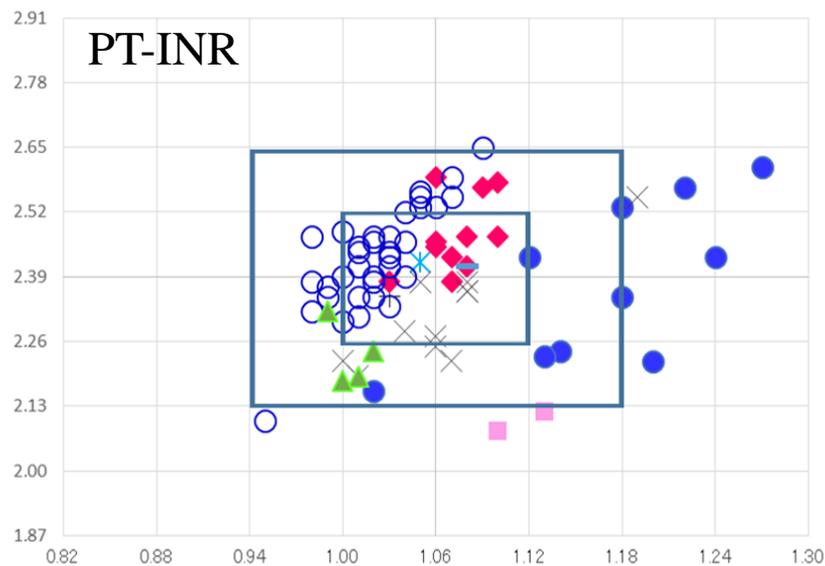
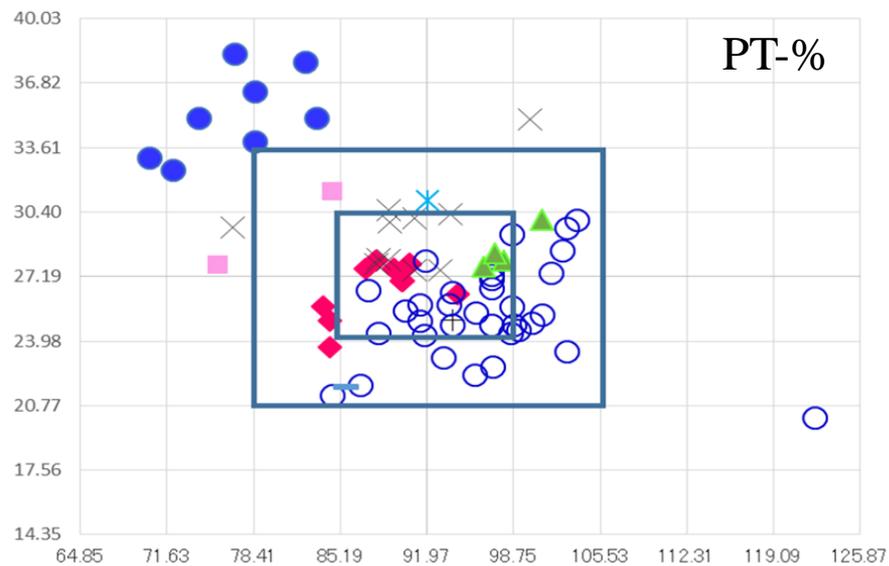
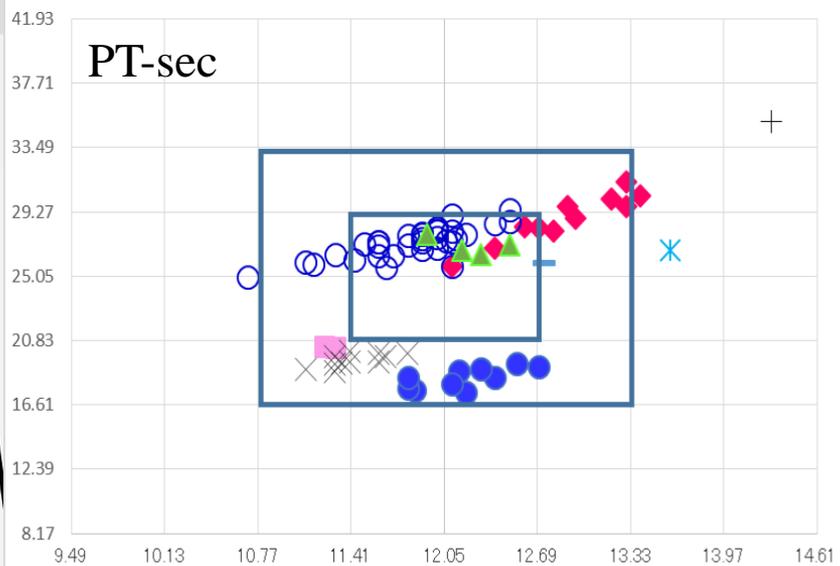
除外施設数

	PT						APTT		Fib	
	試料21			試料22			試料21	試料22	試料21	試料22
	秒	%	INR	秒	%	INR	秒	秒		
H30年度	3(4.0%)	4(5.3%)	2(2.6%)	1(1.3%)	3(4.0%)	3(4.0%)	1(0.01%)	1(0.01%)	1(0.02%)	1(0.02%)
H29年度	4(5.4%)		4(5.4%)	0		5(6.8%)	3(4.8%)	1(1.6%)	5(8.3%)	3(5.0%)

集計結果

▶ P T 散布図 (秒・%・INR)

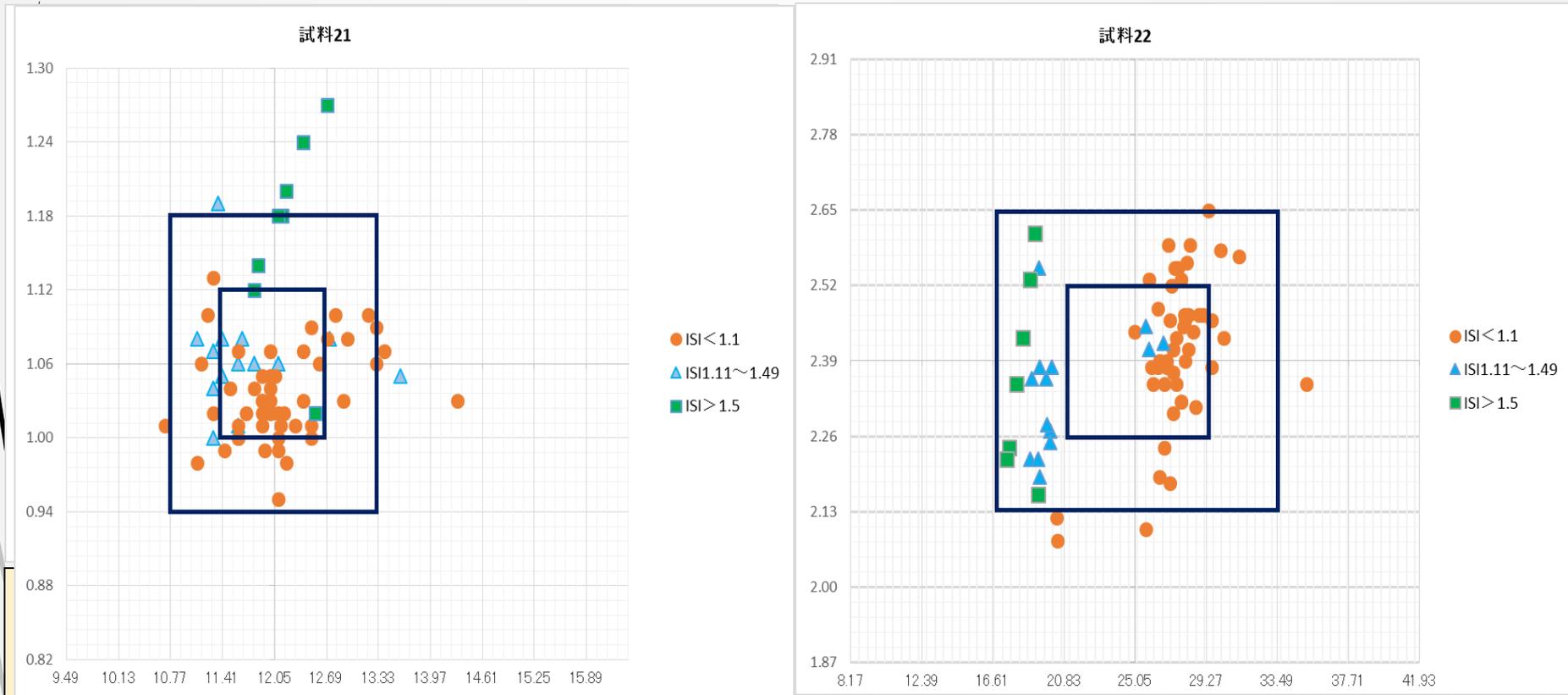
横軸：試料21、縦軸：試料22



- + STA ネオプラスチンR
- ◆ コアグピアPT-N
- デイドイノピン
- トロンボレルS
- ▬ トロンボチェックPTプラス
- ✱ STA 試薬シリーズ PT
- ドライヘマト PT
- ✕ トロンボチェックPT
- ▲ ヒーモスアイエルリコンピプラスチン

集計結果

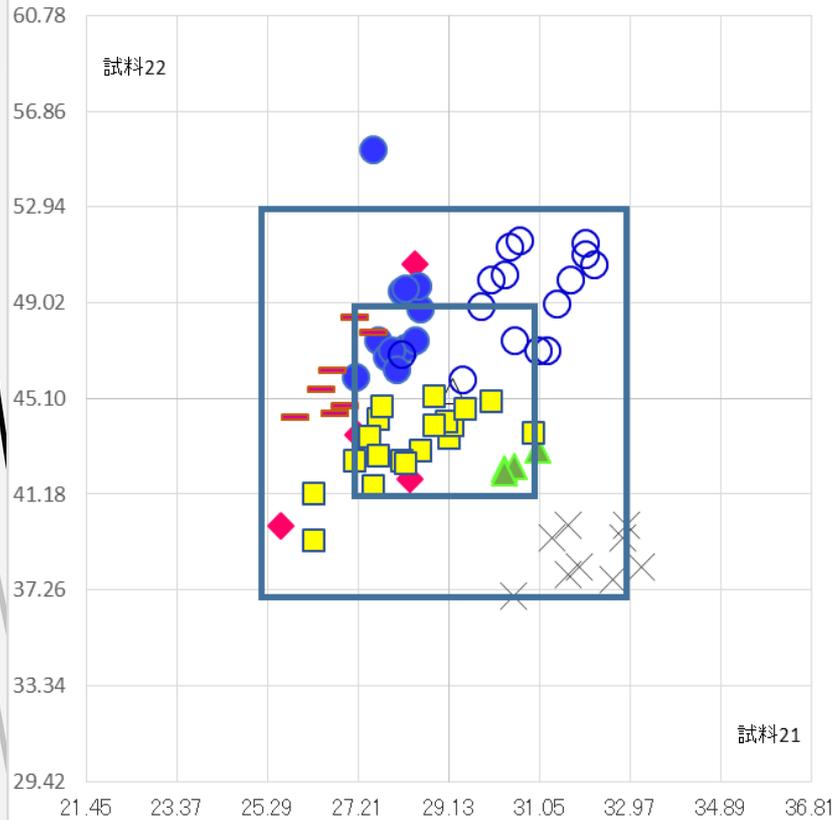
ISI値による比較 散布図



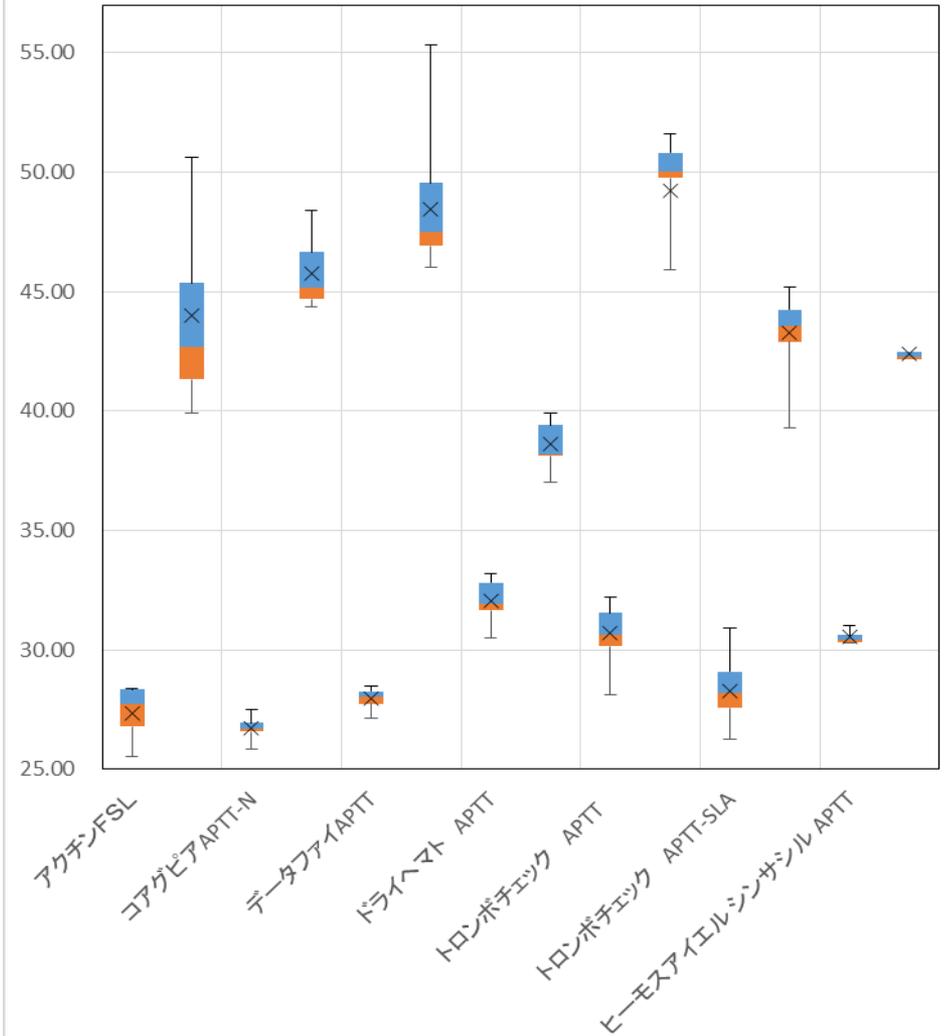
MEAN	12.12	1.04	27.53	2.41	1.03	11.73	1.07	20.94	2.34	1.39	12.22	1.17	18.38	2.37	1.73
MAX	14.30	1.13	35.20	2.65	1.10	13.60	1.19	26.75	2.55	1.49	12.70	1.27	19.30	2.61	1.73
MIN	10.70	0.95	20.40	2.08	0.92	11.10	1.00	18.80	2.19	1.11	11.80	1.02	17.45	2.16	1.73
SD	0.67	0.04	2.18	0.13	0.03	0.68	0.04	2.84	0.10	0.13	0.32	0.08	0.64	0.15	0.00
CV	5.53	3.62	7.93	5.27	2.69	5.79	4.11	13.55	4.43	9.63	2.60	6.62	3.46	6.22	0.00
n	49	49	49	49	49	14	14	14	14	14	8	8	8	8	8

集計結果

▶ APTT 散布図・箱ヒゲ図



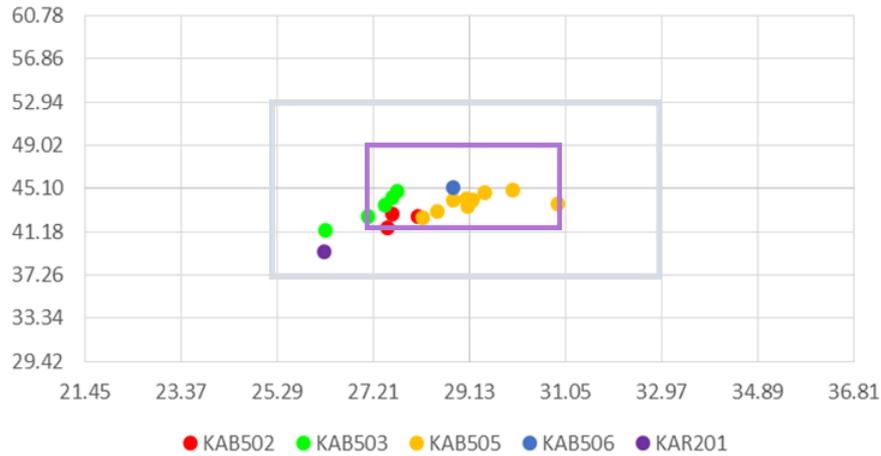
- △ STA試薬 セファスクリーン (APTT)
- データファイAPTT
- × ドライヘマト APTT
- ▲ ヒーモスアイエルシンサシル APTT
- ◆ アクチンFSL
- コアグピア APTT-N
- トロンボチェック APTT
- トロンボチェック APTT-SLA



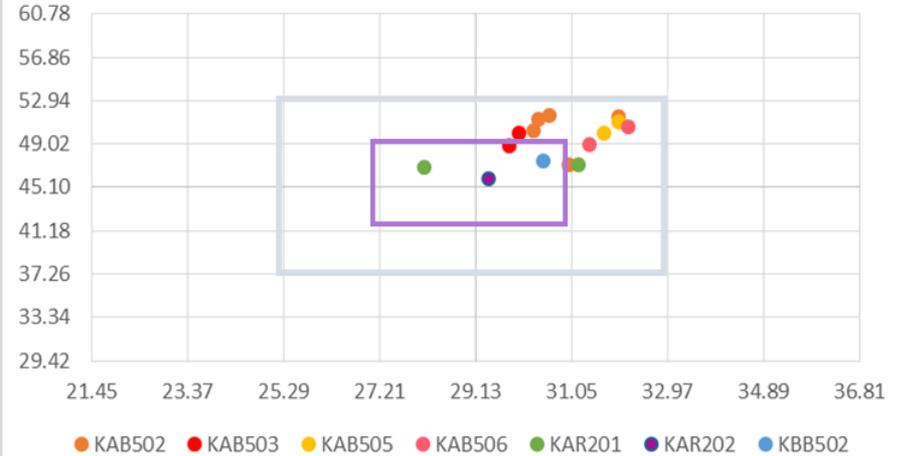
集計結果

▶ APTT 散布図 試薬：機器別

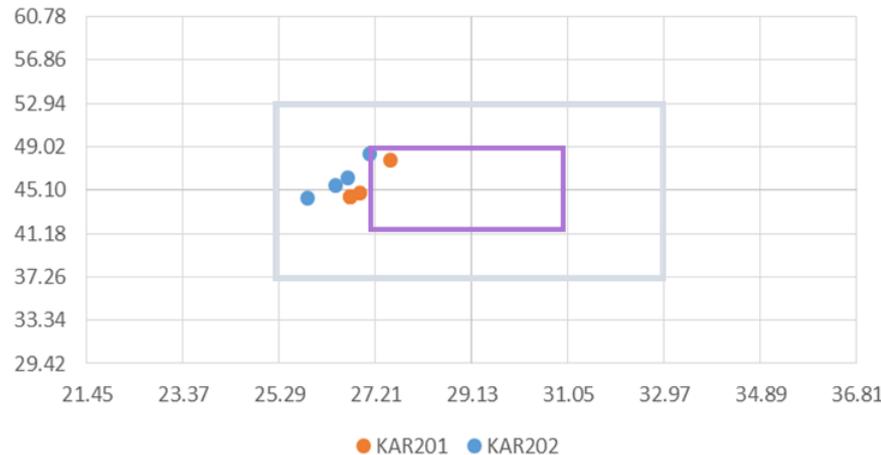
トロンボチェックAPTT-SLA



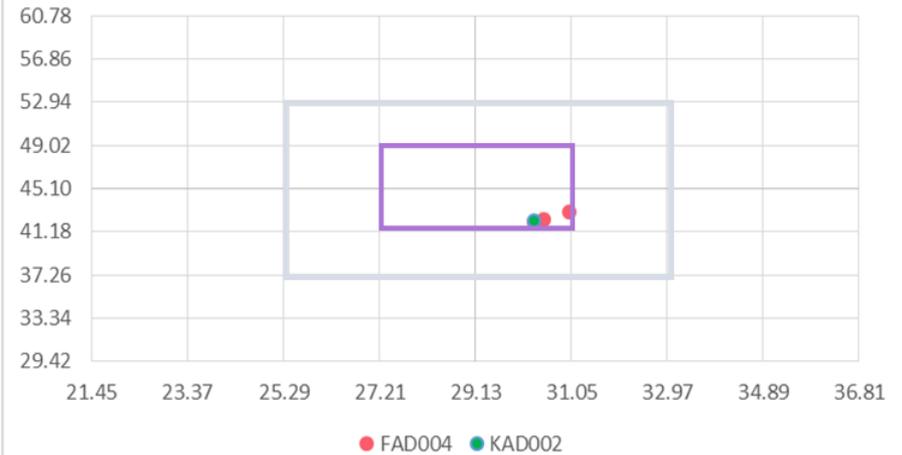
トロンボチェックAPTT



コアグヒアAPTT-N



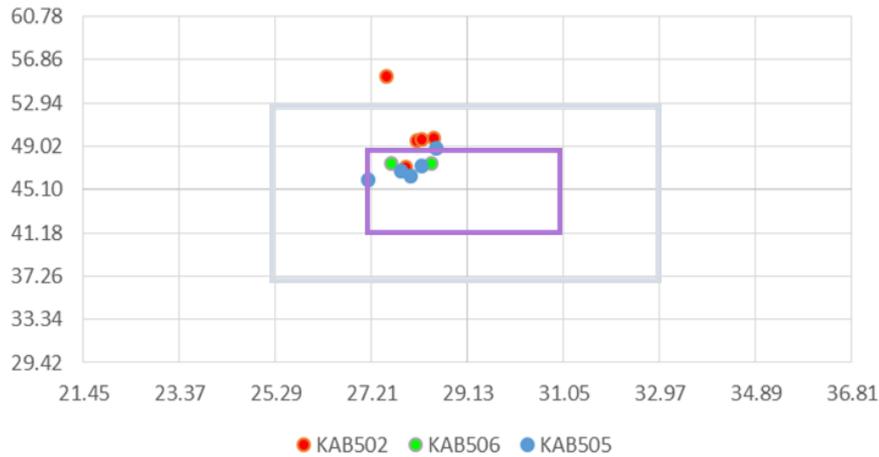
ヒーモスアイエル シンサシルAPTT



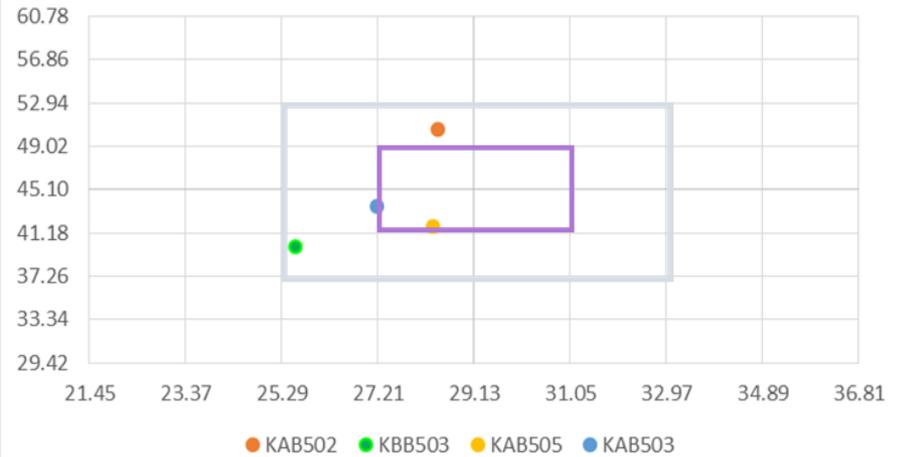
集計結果

➡ APTT 散布図 試薬：機器別

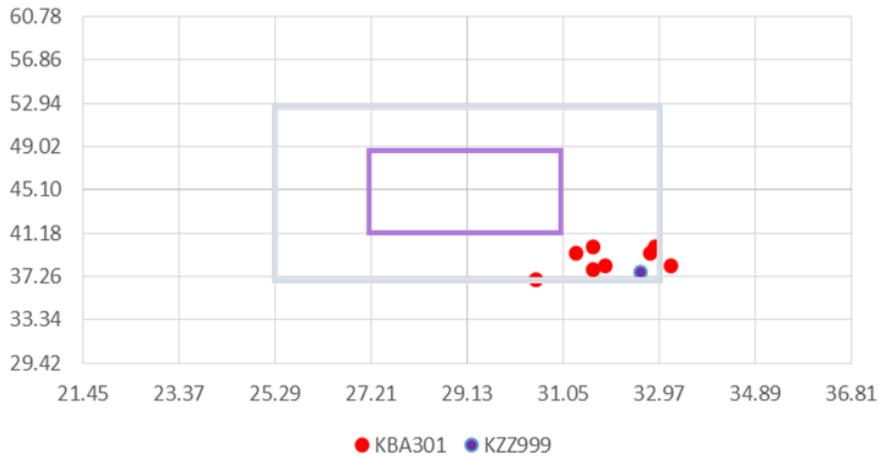
データファイAPTT



アクチンFSL

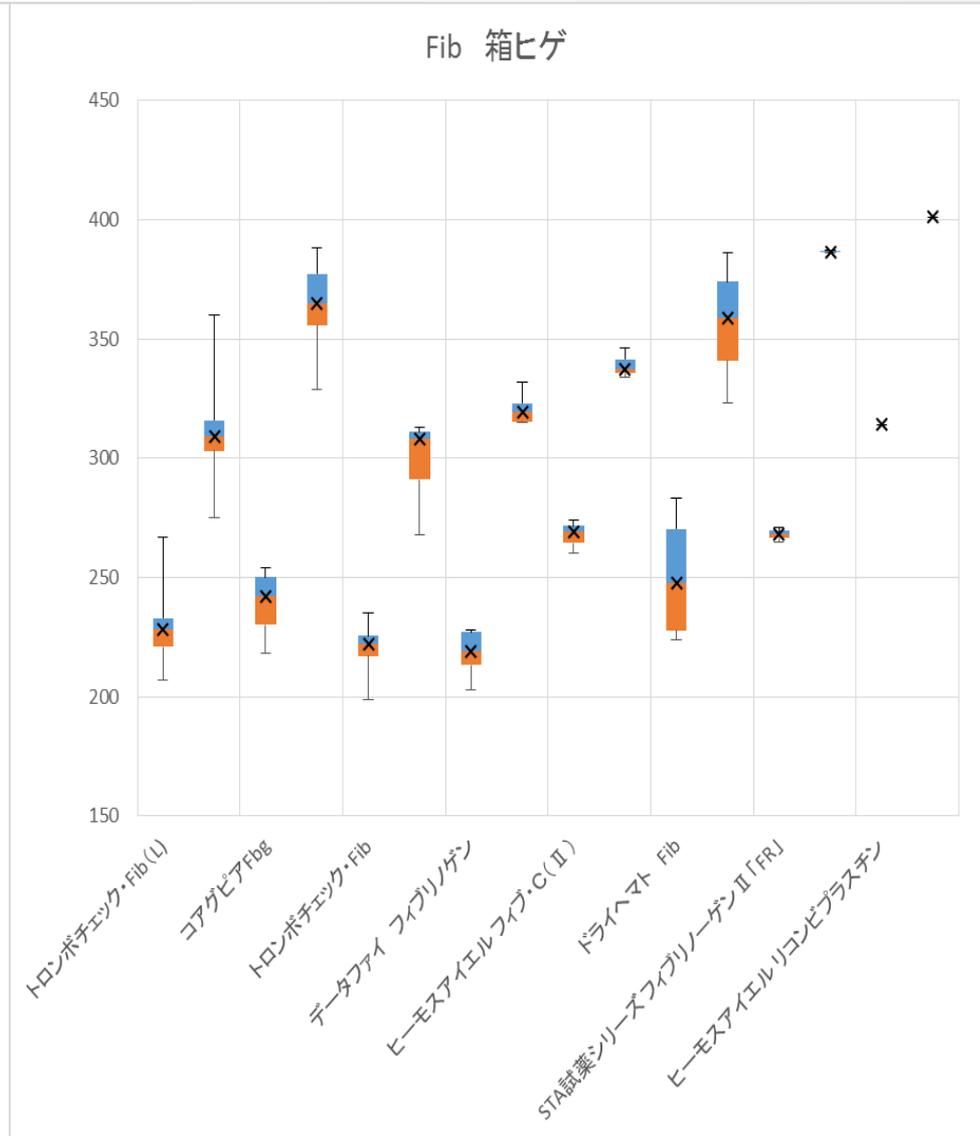
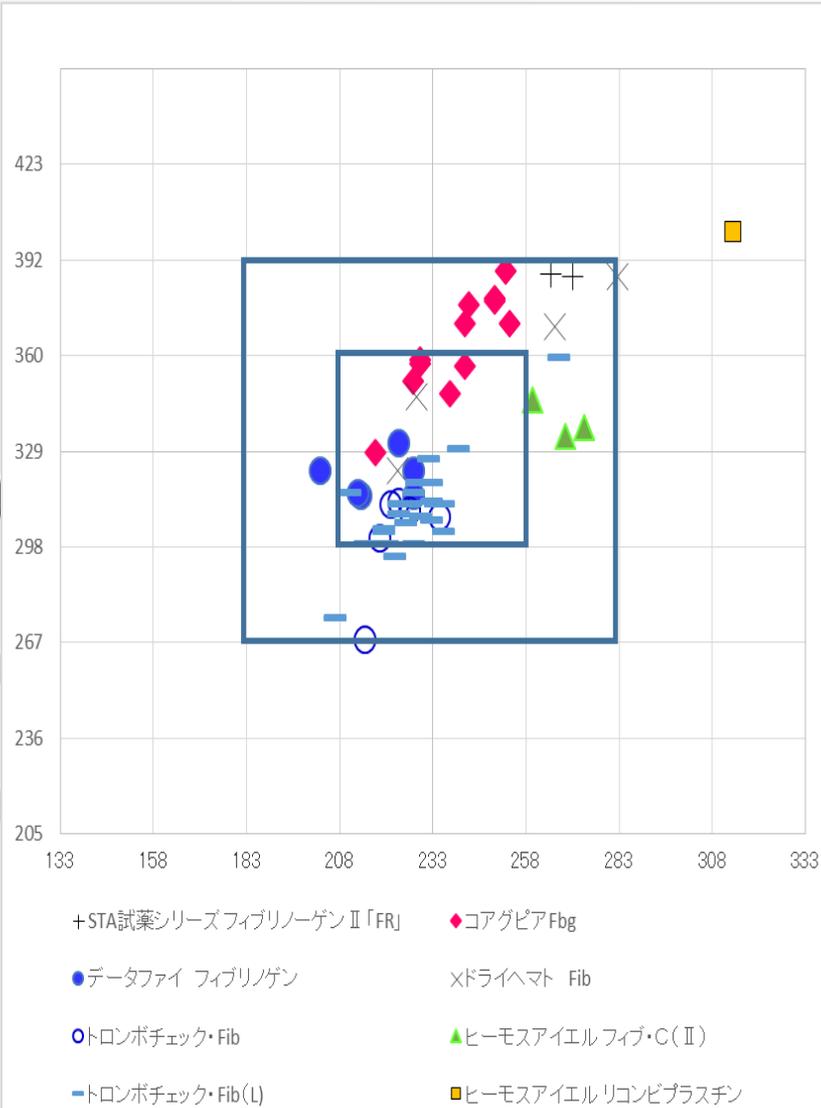


ドライヘマトAPTT



集計結果

Fib 散布図・箱ヒゲ図



まとめ

▶ 試薬の使用状況

- ▶ PT : ISI 値1.5 未満の試薬の使用が増加していた。
- ▶ APTT : 合成リン脂質を成分とし、循環抗凝血素に高感度なトロンボチェックAPTT-SLAの変更がスライドしていた。

▶ 参加施設全体集計

- ▶ 昨年度より、どの項目も除外となる施設が減少した。
- ▶ 補正後は昨年度より、PTは概ね良好な結果が得られたが、APTT、FibはCVがバラついた。

▶ 試薬別集計

- ▶ PT、APTT、Fibそれぞれに試薬間差がみられた。

凝固検査は使用機器と試薬の組み合わせにより、施設ごとに特徴があるため標準化が大変難しい。今回のデータを踏まえて貴施設の特性を理解し、必要があれば改善、またはメーカーに相談するなどのきっかけにして頂きたい。



ご清聴ありがとうございました。

抄録訂正資料

- 抄録集に掲載しています資料に誤りがありましたので、訂正資料を掲載します。誠にお手数ですが訂正をよろしくお願い致します。
- 表3-1-3-1-1 集計結果 《年度比較》 H30年度 Fib:n 58→59
- 表3-1-3-2-2 PT試薬別集計 トロンボリス 資料22 秒 : n 327.26→27.26
- 図3-1-3-2-1 PT散布図

